

## 第2部会(第3回)意見集約表(案)

資料1-1

審議内容:観光・交流、移住、定住に関する部分

委員名	No.	素案ページ	区分	各委員からのご意見
星委員	1	P162	政策10 観光・交流	古町芸妓をはじめとした『新潟ならではの』の文化や各区の地域資源の観光コンテンツとしての磨き上げや掘り起こしを進めますということですが、プラスして食、海や田園など、少しその辺の書き方についても加えることはできないか。
志田委員	2	P162	政策10 観光・交流	情報発信は、全く新潟を知らない人にアピールするより、県外から新潟に来ている学生や、転勤で県外から新潟にいる社会人の方が効果的と考えている。 また、様々なメディアを活用した効果的な情報発信について、表現が漠然として、非常にイメージしにくいところがあるので、具体的なものを盛り込んだ方が良いと感じた。
北川委員	3	P162	政策10 観光・交流	データに基づいた効果的・効率的と書いてあるが、例えば来訪者アンケートや具体的な調査内容をつけ加えると、よりわかりやすいのではないか。
古津委員	4	P167	政策11 移住・定住	若者の市内就労を促進するうえで、有給インターンシップなどを仕組みとして作っていければと思っているが、そもそも企業に受け入れるマニュアルや整備が全くされない中で、行政主導で何かできる場所があったら、そういった方向性もあると良いと感じている。
北川委員	5	P168	政策11 移住・定住	新潟の暮らしの魅力自体をどのように図っていくか、どのように洗い出していくかという点で、県内の人が見る魅力と県外の人が見る魅力、海外の人が見る魅力は違うと思う。細かく調査して翌年度につなげることが重要なのかなと考え、政策指標がこれで十分なのかと感じた。
北川委員	6		重点戦略	「戦略」と「政策」と「施策」、「具体的な施策」の違いというのは、どういうふうに使分け載せているのか。同じような表現の記載がそれぞれあったりして、わかりづらく感じる。



意見集約(案)
施策1①、5つめの○において、「新潟ならではの」の文化として古町芸妓を例示しているの、各区の地域資源についてもいくつか具体例を記載してはどうか。
施策1②、4つめの○において、情報発信の相手を意識していることがわかるよう、また、「様々なメディア」の具体的なイメージが湧くように表現を工夫してはどうか。
施策1②、5つめの○において、どのようなデータに基づき誘客活動を行うのか、具体的な調査内容を付け加えるなど、イメージが湧くような表現にしてはどうか。
施策1②において、有給インターンシップをはじめとした就労促進の要素も表現できないか。
政策指標において、様々な視点での新潟暮らしの魅力を測り、フィードバックできるような指標を検討してはどうか。
「具体的な施策」について、他の言葉と混同しないように表現方法を工夫してはどうか。